

観光地域づくり法人形成・確立計画

記入日：令和5年12月28日

1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 ※該当するものを ○で囲むこと	地域連携DMO	
観光地域づくり法人の名称	NPO法人 大垣観光協会（西美濃DMO）	
マネジメント・マーケティング対象とする区域	岐阜県西美濃地域 （岐阜県大垣市、岐阜県海津市、岐阜県養老町、岐阜県垂井町、岐阜県関ヶ原町、岐阜県神戸町、岐阜県輪之内町、岐阜県安八町、岐阜県揖斐川町、岐阜県大野町、岐阜県池田町、岐阜県本巣市）	
所在地	岐阜県大垣市船町2丁目26番地1	
設立時期	昭和28年12月 「大垣市観光協会」設立 平成23年10月 大垣市観光協会がNPO法人に移行 平成26年10月 大垣市観光協会の法人名称を「大垣観光協会」に変更	
事業年度	4月1日から翌年3月31日までの1年間	
職員数	14人【常勤10人（正職員5人・出向等5人）、非常勤4人】	
代表者（トップ人材：法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者） ※必ず記入すること	（氏名） 箕浦 之治 （出身組織名） NPO法人 大垣観光協会	地元旅行会社の社長、大垣商工会議所交流産業委員長などを歴任。 そのなか大垣観光協会の役員として、地域の特性を生かした観光地域づくりを推進している。
データ分析に基づいたマーケティングに関する責任者（CMO：チーフ・マーケティング・オフィサー） ※必ず記入すること	（氏名） 岡田 恒良「専従」 （出身組織名） NPO法人 大垣観光協会	NPO法人大垣観光協会の事務局長として、地域の様々なパイプ役となっており、様々な取組を行っている。
財務責任者（CFO：チーフ・フィナンシャル・オフィサー） ※必ず記入すること	（氏名） 濱井美佳子「専従」 （出身組織名） NPO法人 大垣観光協会	大垣観光協会に9年間勤務。税理士と連携し適切な経理を行うとともに、旅行会社勤務経験を活かした効果的な財務運営を行う。

<p>各部門（例：プロモーション）の責任者（専門人材） ※各部門責任者のうち専従の者については、氏名の右横に「専従」と記入すること</p>	<p>（氏名） 山田 茂夫「専従」 （出身組織名） NPO法人 大垣観光協会</p>	<p>大垣観光協会に11年間勤務。観光地域マーケティングについて高い知見と能力を持つ。</p>
<p>各部門（例：旅行商品の造成・販売）の責任者（専門人材）</p>	<p>（氏名） 早瀬 和夫「専従」 （出身組織名） NPO法人 大垣観光協会</p>	<p>旅行会社より出向。観光政策及び情勢について高い知見と能力を持つ。</p>
<p>連携する地方公共団体の担当部署名及び役割</p>	<p>【行政】</p> <p>(1) 西美濃広域観光推進協議会（昭和56年4月1日設立）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 大垣市商工観光課（事業連携、情報提供） ② 海津市商工観光課（事業連携、情報提供） ③ 養老町企業誘致・商工観光課（事業連携、情報提供） ④ 垂井町産業課（事業連携、情報提供） ⑤ 関ヶ原町地域振興課（事業連携、情報提供） ⑥ 神戸町ふるさと発信課（事業連携、情報提供） ⑦ 輪之内町産業課（事業連携、情報提供） ⑧ 安八町産業振興課（事業連携、情報提供） ⑨ 揖斐川町商工観光課（事業連携、情報提供） 	
<p>連携する事業者名及び役割</p>	<p>【観光関連団体】</p> <p>(1) 西美濃観光ネットワーク（平成29年7月6日設立）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 大垣観光協会（事業連携、情報提供） ② 海津市観光協会（事業連携、情報提供） ③ 養老町観光協会（事業連携、情報提供） ④ 垂井町観光協会（事業連携、情報提供） ⑤ 関ヶ原観光協会（事業連携、情報提供） ⑥ 神戸町商工会（事業連携、情報提供） ⑦ 輪之内町商工会（事業連携、情報提供） ⑧ 安八町商工会（事業連携、情報提供） ⑨ 揖斐川町観光連盟（事業連携、情報提供） ⑩ 大野町観光協会（事業連携、情報提供） ⑪ 池田町観光協会（事業連携、情報提供） ⑫ 本巣市観光協会（事業連携、情報提供） 	

	<p>【教育機関】</p> <p>(1) 岐阜協立大学（事業支援）</p> <p>(2) 大垣女子短期大学（事業支援）</p> <p>(3) 情報科学芸術大学院大学（IAMAS）（事業支援）</p> <p>【地元金融機関】</p> <p>(1) 大垣共立銀行（事業連携）</p> <p>(2) 大垣西濃信用金庫（事業連携）</p> <p>【観光事業者】</p> <p>(1) 宿泊事業者（旅行商品造成における連携）</p> <p>(2) 飲食店（旅行商品造成における連携）</p> <p>(3) ふるさと大垣案内の会観光ボランティアガイド （旅行商品造成における連携）</p> <p>(4) 名阪近鉄バス(株)（旅行商品造成における連携）</p> <p>(5) 東海旅客鉄道(株)（旅行商品造成における連携）</p> <p>(6) 中日本高速道路(株)（旅行商品造成における連携）</p> <p>(7) スイトラベル(株)（旅行商品造成における連携）</p> <p>(8) (株)ジェイアール東海ツアーズ（旅行商品造成における連携）</p> <p>(9) 名阪近鉄旅行(株)（旅行商品造成における連携）</p> <p>(10) 阪急交通社(株)（旅行商品造成における連携）</p>
官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み	<p>（該当する要件） ①</p> <p>（概要）</p> <p>商工関係団体、金融機関、旅行者、宿泊業者、飲食業者、交通事業者等の幅広いメンバーが参画する総会・理事会等を開催するほか、各自治体（3市9町）の窓口としての機能をもつ「西美濃広域観光推進協議会」や観光連盟等、民間事業者等による「西美濃観光ネットワーク」との事業連携・共有化を図りながら、事業の進捗状況の確認、評価、改善を図っていく。</p> <p>また、民間的な経営手法に基づく事業の実施や、機動的かつ自由度の高い組織運営を確保する。</p>
地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組	<p>SNSを活用し、Instagramによる風景写真の募集など、3市9町の発見・魅力を発信し、観光地域づくりの意識高揚と、参画促進に取り組んでいる。</p>

法人のこれまでの活動実績	【活動の概要】	
	事業	実施概要
	情報発信・プロモーション	<p>観光客誘致イベント事業 俳人・松尾芭蕉が旅の最後の句を読んだ、奥の細道むすびの地（平成 24 年度に「奥の細道むすびの地記念館」が開館）、関ヶ原合戦で西軍の根拠地となり、石田三成が入城した大垣城や外堀を流れる水門川の川港など、自然、歴史・文化資源を生かした観光客誘致イベント事業を実施。</p> <p>フレンドリーシティ等との交流事業 フレンドリーシティや奥の細道ゆかりのまち等との観光交流事業を展開し、各市町との交流促進や本市の観光PRを実施。</p> <p>観光宣伝・啓発事業 大垣市及び西美濃地域の魅力を全国にPRし、観光客誘客を図るため、県観光連盟などの観光推進団体と協力して観光PRキャンペーンを実施。また、JR大垣駅北口をつなぐ通路を活用したフラッグの掲出や、駅構内電飾看板の掲出のほか、ホームページやSNS、情報誌による観光PRを実施。</p> <p>SNS活用事業 Instagram や YouTube などを活用し西美濃地域の魅力を発信している。</p>
	受入環境の整備	<p>観光団体育成事業 貴重な歴史的財産・伝統・文化など、本市の魅力を観光客等に提供できるよう、観光ボランティアガイド「ふるさと大垣案内の会」の育成・支援を実施。</p> <p>○令和 4 年度実績 勉強会：年 4 回（4/26、6/28、9/29、12/13） 歴史観光講座：年 2 回（1/29、2/26）※講師を招聘 研修視察：年 1 回（10/7）※垂井町南宮大社ほか 新人研修：年 2 回 ※モデルコースの研修 そのほか、西美濃地域観光ガイドの相互交流あり https://www.ogakikanko.jp/guide/</p> <p>観光客誘客促進事業 観光消費額の拡大を図るため、旅行業者が団体観光客を本市へ送客し奥の細道むすびの地記念館、水の都おおがき舟下り・たらい舟イベント、市内飲食店または宿泊店を活用すると奨励金を支払う「誘客奨励金制度」を実施。</p>

	<p>観光資源の磨き上げ</p> <p>観光資源の調査・研究・保存並びに開発事業 各種イベント会場及びキャンペーン会場での来場者アンケート調査等を実施し、観光客の誘客促進や観光資源の開発事業などを実施。</p> <p>インターネットショップ販路拡大事業 西美濃地域の特産品を集め、インターネットショップにおいて販売。</p>																																																								
	<p>【定量的な評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県観光地点別入込客数（延べ人数） ・岐阜県行祭事・イベント別入込客数（延べ人数） <p style="text-align: right;">（単位：人）</p> <table border="1" data-bbox="432 712 1422 1400"> <thead> <tr> <th>自治体名</th> <th>01年</th> <th>02年</th> <th>03年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>大垣市</td><td>1,177,406</td><td>520,779</td><td>492,587</td></tr> <tr><td>海津市</td><td>4,122,831</td><td>3,291,469</td><td>3,256,755</td></tr> <tr><td>養老町</td><td>1,074,909</td><td>893,359</td><td>976,460</td></tr> <tr><td>垂井町</td><td>421,205</td><td>358,876</td><td>176,247</td></tr> <tr><td>関ヶ原町</td><td>770,934</td><td>533,460</td><td>503,419</td></tr> <tr><td>神戸町</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>輪之内町</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>安八町</td><td>239,027</td><td>80,432</td><td>56,638</td></tr> <tr><td>揖斐川町</td><td>1,602,937</td><td>1,164,573</td><td>903,680</td></tr> <tr><td>大野町</td><td>533,801</td><td>416,480</td><td>473,355</td></tr> <tr><td>池田町</td><td>950,049</td><td>627,244</td><td>543,943</td></tr> <tr><td>本巣市</td><td>769,442</td><td>520,779</td><td>498,882</td></tr> <tr><td>計</td><td>11,662,541</td><td>11,662,541</td><td>7,881,966</td></tr> </tbody> </table>	自治体名	01年	02年	03年	大垣市	1,177,406	520,779	492,587	海津市	4,122,831	3,291,469	3,256,755	養老町	1,074,909	893,359	976,460	垂井町	421,205	358,876	176,247	関ヶ原町	770,934	533,460	503,419	神戸町	0	0	0	輪之内町	0	0	0	安八町	239,027	80,432	56,638	揖斐川町	1,602,937	1,164,573	903,680	大野町	533,801	416,480	473,355	池田町	950,049	627,244	543,943	本巣市	769,442	520,779	498,882	計	11,662,541	11,662,541	7,881,966
自治体名	01年	02年	03年																																																						
大垣市	1,177,406	520,779	492,587																																																						
海津市	4,122,831	3,291,469	3,256,755																																																						
養老町	1,074,909	893,359	976,460																																																						
垂井町	421,205	358,876	176,247																																																						
関ヶ原町	770,934	533,460	503,419																																																						
神戸町	0	0	0																																																						
輪之内町	0	0	0																																																						
安八町	239,027	80,432	56,638																																																						
揖斐川町	1,602,937	1,164,573	903,680																																																						
大野町	533,801	416,480	473,355																																																						
池田町	950,049	627,244	543,943																																																						
本巣市	769,442	520,779	498,882																																																						
計	11,662,541	11,662,541	7,881,966																																																						
<p>実施体制</p> <p>※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること（別添可）。</p>	<p>【実施体制の概要】</p> <p>1 NPO法人大垣観光協会 西美濃地域内外からのニーズ等のデータ収集をはじめ、他地域の先進的な組織体の先行事例の調査、マーケティング分析等を通じて、地域に還元する推進体制を構築する。</p> <p>また、「西美濃広域観光推進協議会」や「西美濃観光ネットワーク」をはじめ、各市町の観光団体、商工団体、関係機関、事業者等との合意形成を図りながら、着地型旅行商品の企画造成や、宿泊施設・商業施設・観光地等の受入体制の整備、一元的な観光案内・情報発信等を実施し、戦略的な観光地域づくりを推進していく。</p>																																																								

2 西美濃広域観光推進協議会

西美濃 3 市 9 町の観光行政担当による協議会。3 市 9 町の合意形成による戦略的な企画に基づき、インバウンド事業や広域観光ルートの造成など、国内・海外における観光プロモーション事業を展開する。

(1) 観光客誘致促進キャンペーン事業

全国規模で開催される観光展・イベントへの出展ならびに観光交流物産展を主催して、西美濃地域の観光PRを実施。

(2) 周遊観光商品造成事業

旅行会社と連携して、着地型観光商品を企画し、誘客を図る。

(3) 関係事業者連携事業

鉄道会社、バス会社、旅行会社と連携し、西美濃の自然を満喫するツアーを造成し、誘客を図る。

(4) 海外観光プロモーション事業

訪日外国人観光客のうち、岐阜県に訪れる率が高い、台湾、香港、タイを中心に、海外で開催される博覧会に出展し、観光PRを実施。

(5) メディア招請事業

国内・海外のメディア担当者を招請し、西美濃を実際に取材していただき、各地で発行される雑誌に掲載し、観光PRを図る。

(6) 外国語版観光情報誌の発行

英語、中国語（繁体字、簡体字）、韓国語、タイ語による観光情報誌を発行し、外国人観光客が集まる場所での配布や、現地で開催される博覧会等で配布しPRする。

3 西美濃観光ネットワーク

西美濃 3 市 9 町の観光協会等、民間の観光担当による協議会。大垣観光協会や西美濃広域観光推進協議会と連携を図りながら、民間団体が持つネットワークを生かし、西美濃圏域の観光振興と地域の活性化を図る。

(1) 誘客パンフレットの作成

旅行社等がツアー造成にあたり、参考にさせていただくため、観光施設や宿泊施設、食事場所、お土産物などを掲載した「ツアープランガイド」を作成し配布する。

(2) 西美濃観光ホームページの作成

大垣観光協会が運営するホームページを活用し、西美濃の情報の充実を図る。

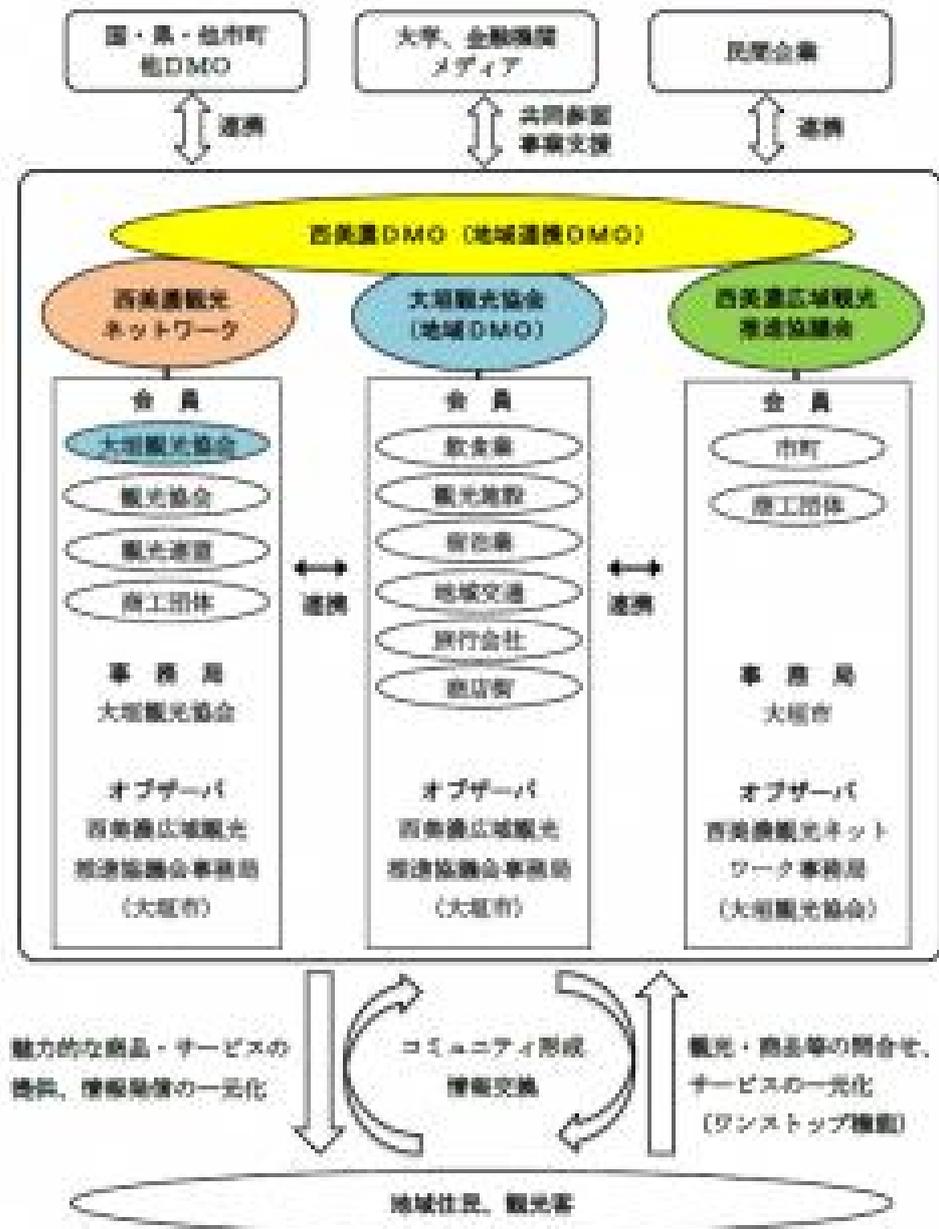
(3) 特産品販売促進事業

大垣観光協会が運営するインターネットショップを活用し、西美濃の特産品の販売促進及びPRを図る。

(4) 観光客誘致促進事業

県外の旅行社に対して、積極的な誘致活動を行うほか、来ていただいた観光客の満足度を高めるため、西美濃圏域の観光施設や店舗等をお得に巡ることができるサービスを実施する。

【実施体制図】

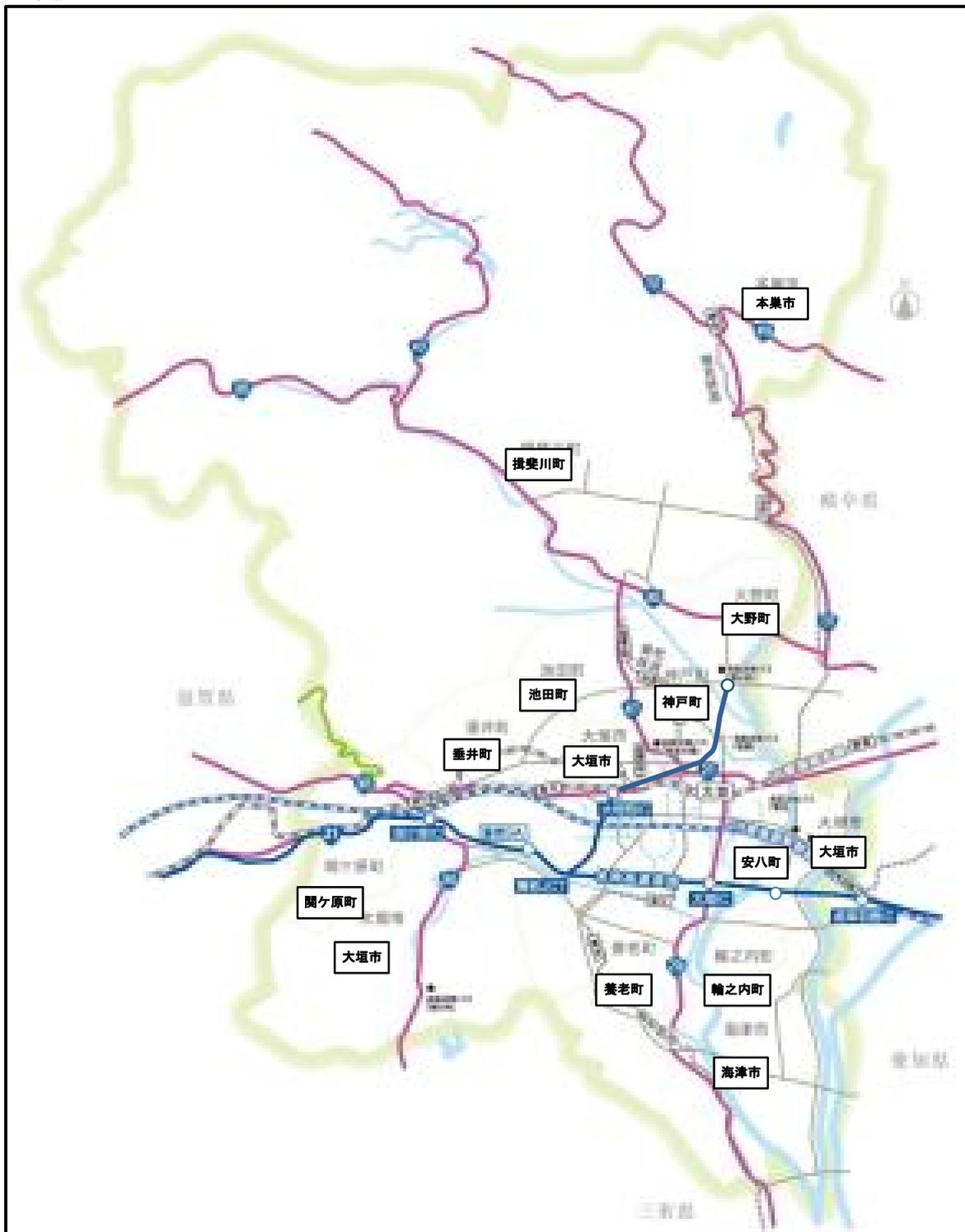


2. 観光地域づくり法人がマネジメント・マーケティングする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】

岐阜県大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、本巣市

<区域図>



【区域設定の考え方】

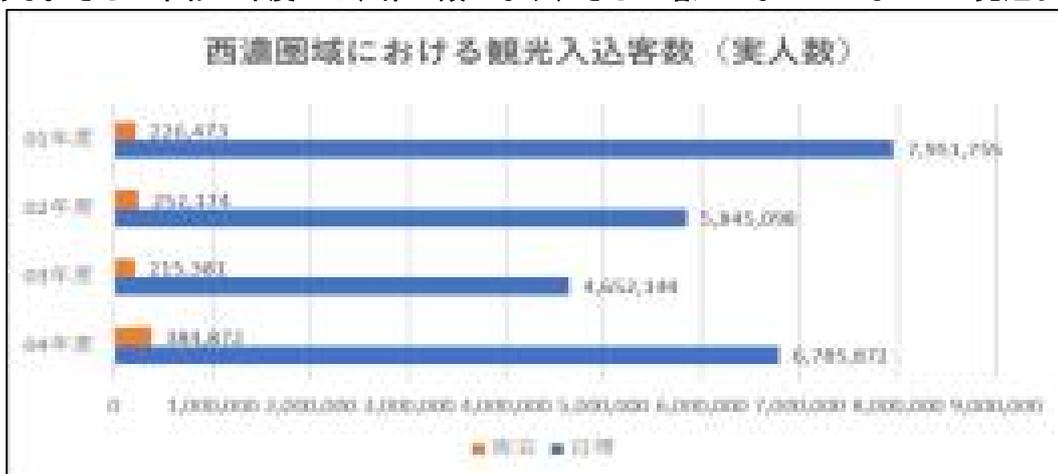
西美濃圏域は、岐阜県の西部に位置し、東京、名古屋、大阪を結ぶ、いわゆる「ゴールデンルート」上に位置するほか、中部国際空港からも比較的短時間で簡単にアクセスできる地にある。各市町には、豊かな自然と魅力ある観光資源が存在する。しかし、各市町がそれぞれでPRしていくには、予算面や人材面で非常に苦慮している。

こうした状況の中、ぎふ西美濃地域の12市町で連携を図り、観光プロモーション事業を実施することで、地域全域における地域資源の魅力の創出や認知度の向上を図り、「知ってもらい、来てもらう」という観光基盤の構築を推進してきた。

そして、点在する観光資源を組み合わせ、いわゆる点から面でのPRをすることで、観光客に安心してお越しいただけることを目指し、行政、民間団体が連携し、地域一体となった担い手・後継者の育成や、異業種・他産業との連携につながる広域プロモーションへの展開を目指す。

【観光客の実態等】

岐阜県が発表した令和2・3年観光入込客数（実人数）によると、新型コロナウイルス感染症の影響のため、観光客が減少したが、令和4年度観光入込客数（実人数）では、増加に転じており、徐々に回復傾向にある。さらに令和5年度では、第5類となり、さらに増加となっていることが見込まれます。



【出典：岐阜県観光入込客統計調査】

また、同じく岐阜県が発表した、居住地別観光入込客数（実人数）によると、新型コロナウイルスの影響下にあっても、東海地方（静岡県、愛知県、三重県）で観光客が減少したが、令和4年度からは増加に転じており、令和5年度では、令和元年の観光客に回復することが想定される。



【出典：岐阜県観光入込客統計調査】※令和3年度欠測

西美濃圏域は、歴史的資源も多く点在する。関ヶ原町の関ヶ原古戦場や、垂井町の竹中半兵衛陣跡など、大河ドラマ等で注目を浴び、舞台となった地を巡る観光客が多くなっている。また、大垣市を舞台のモデルにした、映画「聲の形」の公開や、飛騨市が舞台となっている「君の名は。」の効果もあり、県内の中でも若い観光客が多く訪れている。

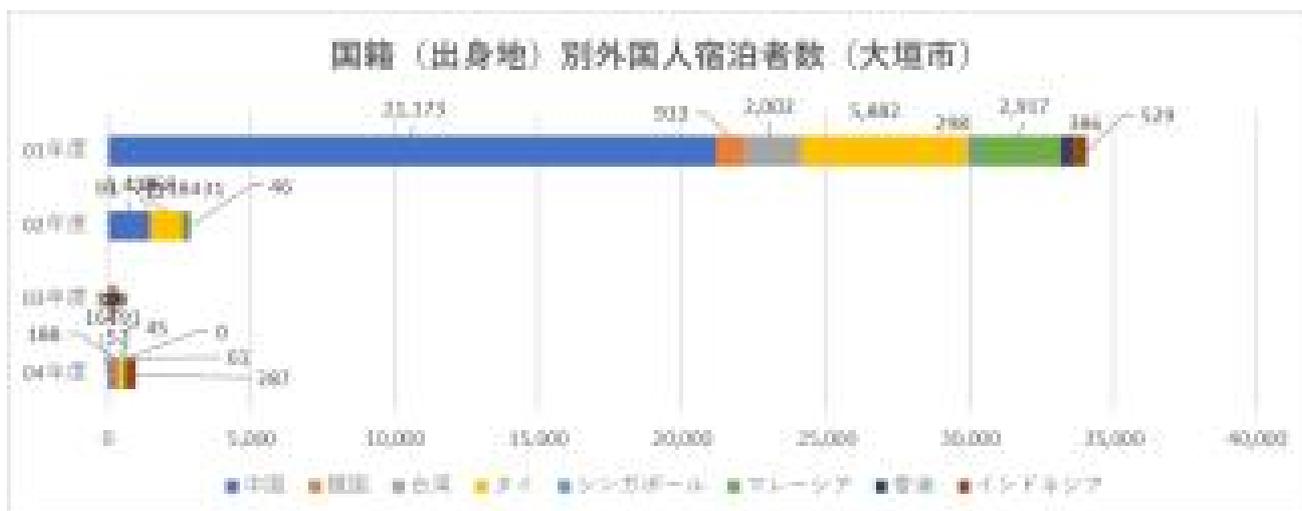


【出典：岐阜県観光入込客統計調査】※令和3年度欠測

これらのことから、西美濃圏域として、魅力的な観光資源をどのように巡るとよいのかなど、より観光客目線で分かりやすくPRすることが重要である。

【主要国別外国人宿泊者数】

3市9町による台湾でのトップセールス以降、27年に台湾、香港、28年にタイで実施するとともに、旅行会社への直接フォローを継続的に実施し、台湾、タイ、香港等、アジアからの観光客が増加していたが、新型コロナウイルス感染症の影響のため激減した。令和4年度は回復しつつあるが、今後ともアフターコロナに向け、改めて、ルート提案を行う。



【出典：大垣市独自調査】

【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】			
市町名	名所・見所	写 真	概 要
大垣市	大垣城		関ヶ原合戦（1600年）の際に、西軍・石田三成の本拠地となった城である。4層4階の天守閣は珍しく、館内は資料館となっている。
	奥の細道むすびの地		松尾芭蕉の紀行文「奥の細道」のむすびの地としても知られ、芭蕉が舟に乗ったとされるこの地は、川港の風情が残り、国の名勝に指定されている。
	水の都おおがきたらい舟		大垣城から、たらい舟に乗り、難を逃れたという「おあむ物語」にちなみ、船頭が竿1本で操るたらい舟に乗って水門川を下るイベントである。
海津市	千代保稲荷神社		「おちょぼさん」の愛称で親しまれ、日本三大稲荷の一つとも言われる神社であり、商売繁盛、家内安全の神様としても知られている。
	木曾三川公園センター		木曾川・長良川・揖斐川からなる木曾三川流域の歴史や文化、自然を紹介する国定公園である。地上65mの展望タワーから、雄大な景色が一望できる。
	行基寺		元禄3年に、松平義行が高須に封ぜられたとき、行基創建といわれる寺院跡に松平家の菩提寺として、伽藍を再建し、行基寺と名付けられた。
養老町	養老の滝		揖斐関ヶ原養老国定公園内にある落差約30m、幅4mの滝で日本の滝100選に選ばれている。
	養老公園（桜）		養老の滝を中心に養老山麓の大自然を取り入れた東西約1.8km、南北約600m、総面積78.6haの都市公園で、約3,000本の桜が一帯を桜色に染める。
	養老天命反転地		世界的に有名な芸術家、荒川修作氏とマドリン・ギンズ氏が手掛けたアートプロジェクト。平衡感覚や遠近感にゆさぶりをかける構造の芸術庭園。
垂井町	南宮大社		美濃一の宮で、全国の鉱山、金属業の総本宮。本殿、楼門など18棟が国の重要文化財に指定され、5月5日の例大祭などの神事が行われる。
	相川の桜と鯉のぼり		4月には、約2,000本のソメイヨシノが満開になり、3月下旬から5月上旬には、約350匹の鯉のぼりが相川上空を泳ぐ。
	竹中氏陣屋跡		豊臣秀吉の名軍師、竹中半兵衛とその一族には目を見張るものがあり、本拠地岩瀬地区には、陣屋跡や城跡などゆかりの史跡が残っている。

市町名	名所・見所	写 真	概 要
関ヶ原町	決戦地、笹尾山・石田三成陣跡		決戦地北西に位置する小さな山が笹尾山で、「石田三成陣跡」の碑がある。交通の要所であり、三成は島左近とともに笹尾山に布陣したと考えられる。
	岐阜関ヶ原古戦場記念館		令和2年にオープン。関ヶ原合戦を巨大シアターで両軍の激突を大迫力の映像で再現。常設展示や戦国時代を体験できるVRアトラクションもある。
	伊吹山ドライブウェイ		標高は1,377mあり、日本百名山の1つに選ばれている。全長17kmのドライブウェイは、美しい景色を堪能しながら、山頂付近まで登ることができる。
神戸町	日吉神社・三重塔		817年に伝教大師が創建した神社で、境内地には、神仏混交の名残の三重塔が建立され、国の重要文化財に指定されている。
	輪中堤の桜		古くは洪水から家や水田を守るために築かれた輪中堤には、現在約700本の桜並木がある。満開時には、美しい桜のトンネルを形成する。
	ばら公園いこいの広場		町の花「バラ」を約300品種・約3,300株植栽してある公園で、テーマごとに花壇を設置している。見頃は、5月中旬から6月上旬。
輪之内町	田んぼアート		田んぼをキャンパスに数色の稲を使って描く田んぼアートで、毎年6月中旬頃からは、本戸輪中堤から見事なアートをご覧いただくことができる。
	乙姫公園		輪之内町の古くから伝わる民話をもとに作られた私設の公園で、高さ10メートルもある乙姫様は圧巻である。
	本戸輪中堤のあじさい		本戸輪中堤沿いには6,000株ものあじさいが植栽され、「あじさいロード」とも言われている。見頃は、6月中旬から7月上旬。
安八町	安八百梅園		岐阜県下一の種類を誇る梅園で、150種類以上・1,200本以上の実梅・花梅が植栽されている。見頃は、1月下旬から3月中旬。
	結神社		縁結びの神社として有名である。中世のロマン伝説「小栗半官と照手姫の物語」で照手姫がこの神社に祈り、結ばれたことから広く知られている。
	安八温泉		地下1,500メートルから湧出する温泉は、ナトリウム塩化物温泉で、神経痛・筋肉通・関節痛の緩和、疲労回復、健康増進に効果がある。

市町名	名所・見所	写 真	概 要
揖斐川町	谷汲山華厳寺（桜）		798年に創建され、日本最古の巡礼行である「西国三十三箇所霊場」の満願・結願として、愛されるお寺である。また、桜・紅葉の名所でもある。
	両界山横蔵寺（紅葉）		ミイラと紅葉で有名な西美濃の古刹である。国重要文化財や、多くの仏像や絵画・書籍を蔵し、別名「美濃の正倉院と呼ばれている。
	徳山ダム		西美濃の最北部、揖斐川の上流に位置する日本一の総貯水量6億6千万トンを誇るロックフィルダムで、豊かな自然と壮大な景観を楽しめる。
大野町	バラ公園		バラの苗生産量日本一を誇る大野町のバラ公園には、2,000株、150種類のバラがある。5月から11月にかけて開花時期の異なるバラが楽しめる。
	黒野駅レールパーク		廃線した名古屋鉄道旧黒野駅の思い出が残る駅舎やプラットフォーム、レール等が当時の雰囲気を残したまま、交流拠点として来場者を出迎える。
	パレットピアおおの		大野町（ONO）の「0」にちなんだ、円形の屋根付き回廊が特徴的な道の駅。地元産にこだわった農産物直売場やレストラン、ベーカリーがある。
池田町	池田山		登山道・車道ともに整備されており、海拔923.9mの池田山頂上付近には、パラグライダー&ハングライダーの発進基地がある。
	池田温泉		美肌効果抜群との評判の温泉で、隣接する道の駅では、足湯や特産品の買い物ができる。露天風呂やスライダー浴槽など温泉愛好家が集まる。
	霞間ヶ溪公園の桜		国の名勝、天然記念物、日本さくら名所100選に選ばれている。まるで霧がかかったように見えることから「霞間ヶ溪」と呼ばれるようになった。
本巣市	淡墨桜		日本三大桜の1つで、国の天然記念物に指定。樹齢1,500年以上の古木で、散りざわには特異の淡い墨色になることから、この名が付いたとされる。
	樽見鉄道		大垣と「淡墨桜」で有名な樽見の駅をつなぐローカル鉄道。34.5kmを約1時間ほど揺られながらローカル線の旅を楽しめる。
	うすずみ温泉		伊勢湾の太古の海水が源泉になっているといわれ、特に冷え性、皮膚乾燥症に効果があり、湯上がりは「しっかり・さらさら・ぽかぽか」である。

＜主な自然、歴史・文化、食・特産品、まつり・イベント等＞		
市町名	分野	名称
大垣市	自然	多良峡（紅葉）、水嶺湖、花しょうぶ、カミツレ、ぼたん
	歴史・文化	杭瀬川古戦場、昼飯大塚古墳、赤坂宿
	食・特産品	水まんじゅう、金蝶園饅頭、みそ入大垣せんべい、柿羊羹、木枅
	まつり・イベント スポーツ・体験等	大垣まつり、水都まつり、大垣花火大会、元気ハツラツ市、大垣マラソン、水の都おおがき舟下り・たらい舟
海津市	自然	津屋川彼岸花、大樽川桜並木、月見の森、チューリップ、千本松原
	歴史・文化	治水神社、海津市歴史民俗資料館
	食・特産品	草もち、川魚料理（なまず）、漬物、南濃みかん、イチゴ
	まつり・イベント スポーツ・体験等	今尾左義長、チューリップ祭、海津市産業感謝祭、カヌー体験、長良川国際トライアスロン大会、海津温泉、南濃温泉「水晶の湯」
養老町	自然	養老の滝、養老公園の桜・つつじ
	歴史・文化	象鼻山古墳群、養老神社、千体仏
	食・特産品	ひょうたん、瀧津瀬（地酒）、焼肉、吉備羊羹
	まつり・イベント スポーツ・体験等	養老鉄道（薬膳列車）、高田まつり、養老公園もみじまつり、養老温泉ゆせんの里
垂井町	自然	相川の桜、紫つつじ、不破の滝、明神湖、湯壺
	歴史・文化	菩提山城跡、中山道垂井宿、朝倉山真禅院、南宮大社
	食・特産品	はちみつ
	まつり・イベント スポーツ・体験等	垂井曳軸まつり、中山道垂井宿まつり、南宮大社例大祭、表佐太鼓踊り、ふれあい垂井ピア、鯉のぼり一斉遊泳
関ヶ原町	自然	関ヶ原明神の森、関ヶ原鍾乳洞、藤古川のホタル
	歴史・文化	関ヶ原合戦陣跡、中山道関ヶ原宿・今須宿、不破関跡
	食・特産品	月見の宮大杉、関ヶ原合戦弁当
	まつり・イベント スポーツ・体験等	関ヶ原合戦祭り、伊吹山ヒルクライム、関ヶ原陣跡制覇ウォーキング、関ヶ原ウォーランド、胡麻の郷
神戸町	自然	バラ、アルストロメリア、輪中堤
	歴史・文化	春日神社、瑠璃光寺、善学院、夜叉堂、勸学院
	食・特産品	小松菜、ばらのロールケーキ、切りバラ、バラのシフォンケーキ
	まつり・イベント スポーツ・体験等	神戸山王まつり、GO!ご~んどこい祭り、バラ祭りinごうど、夜叉ヶ池伝説マラニック
輪之内町	自然	カワバタモロコ、本戸輪中堤の桜、シバザクラ
	歴史・文化	輪中、水屋（石垣）
	食・特産品	けんがい菊、徳川将軍家御膳米、ミニバラ、輪之内スイーツ
	まつり・イベント スポーツ・体験等	輪之内軽トラ朝市、あじさいまつり、輪之内ふれあいフェスタ、千本桜まつり

市町名	分野	名称
安八町	自然	安八百梅園、中須川千本桜
	歴史・文化	鎌倉街道・美濃路、町屋観音堂、出世の松、牧村城址
	食・特産品	ほうれん草・百梅うどん、百梅干し、縁菓むすび、あはちま漬け
	まつり・イベント スポーツ・体験等	安八梅まつり、安八さくら祭り、安八ふれあい祭り、安八温泉
揖斐川町	自然	夜叉ヶ池、谷汲ゆり園、鮎・ヤナ、夫婦滝、貝原棚田
	歴史・文化	伊吹山とさざれ石、谷汲踊・鎌倉踊・太鼓踊
	食・特産品	美濃いび茶、しいたけ、沢あざみ、ヨモギ、小菊
	まつり・イベント スポーツ・体験等	いびがわマラソン、揖斐まつり、谷汲もみじまつり、いびがわの祭り「ありがとう花火」、プチ田舎暮らし体験、揖斐川観光やな
大野町	自然	花田川沿いの桜並木、揖斐二度ザクラ、野村モミジ
	歴史・文化	来振寺、野古墳群、条里公園、竹中半兵衛生誕の地
	食・特産品	富有柿、射美（日本酒）、食べてしあわせ柿よせずし
	まつり・イベント スポーツ・体験等	バラまつり、大野おどり、根尾川花火大会（本巣市）、ふれあい大野まつり、柿・牡蠣まつり、おおの温泉
池田町	自然	大津谷公園、池田の森、ナツツバキの森、ハリヨ繁殖地
	歴史・文化	龍徳寺、弓削禅寺、安国寺、願成寺西墳之越古墳群
	食・特産品	美濃いび茶、梅干し、茶っプリン、池湯肌
	まつり・イベント スポーツ・体験等	みの池田ふるさと祭、養老鉄道（サイクルトレイン）、パラグライダー体験、ブルーベリー摘み、味の素冷凍食品（株）工場見学、池田温泉
本巣市	自然	文殊の森公園、根尾谷断層、NEOキャンピングパーク
	歴史・文化	能郷の能・狂言、真桑文楽人形浄瑠璃
	食・特産品	いちご、まくわうり、富有柿、文殊にゅうとん
	まつり・イベント スポーツ・体験等	本巣市花とほたる祭り、根尾川花火大会（大野町）、もとす織部祭り、樽見鉄道運転体験、そばうち体験、いちご狩り、うすずみ温泉

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

＜主な宿泊施設一覧＞

No.	所在地	宿泊施設名	客室数	収容人数
1	大垣市	大垣フォーラムホテル	78	162
2		ロワジールホテル大垣	98	126
3		アパホテル大垣駅前	252	274
4		スーパーホテル大垣駅前	88	114
5		ホテルベストイン大垣	105	173
6		オカサンホテル	52	100
7		ホテルルートイン 大垣インター	140	161
8		くれたけイン大垣	158	199
9		うお八	41	79
10		助六	3	15
11		あづまや旅館	11	30
12		丸由旅館	16	25
13		加登屋旅館		
14		青年の家	5	75
15		緑の村公園奥養老	13	77
16		日本昭和音楽村自然体験研修施設	3	24
17	海津市	海津温泉	21	89
18	養老町	滝元館 遊季の里	11	60
19	養老町	ホテルなでしこ	36	115
20		清風樓	4	12
21		掬水	12	60
22		千歳楼	7	30
23		豆馬亭	7	30
24	垂井町	いのしし亭（桐山荘）	24	60
25	関ヶ原町	ますや	8	15
26		神山	8	30
27	揖斐川町	揖斐川丘苑	23	150
28		立花屋	16	40
29		松本屋	10	50
30		貝月リゾート	30	134
31		月夜谷ふれあいの里	6	36
32		徳山会館	4	120
33	池田町	池田温泉新館	6	16
34	本巣市	うすずみ温泉 四季彩館	18	74

【利便性：区域までの交通、域内交通】



【外国人観光客への対応】

- ・地域のニーズに合った多言語観光パンフレット、ホームページの制作、観光案内板の整備
- ・たらい舟乗船者とのコミュニケーション用に外国語表記指差しツールを設置

3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
旅行消費額	市内産業へ経済波及効果を把握し、消費額向上に向けた施策を展開するため。	<ul style="list-style-type: none"> ・西美濃観光案内所で観光客向けにアンケート調査を実施する。 ・岐阜県観光入込客統計調査（西濃）を参照する。
延べ宿泊者数	宿泊者の国籍を含めた観光動向を把握し、誘客促進に向けた観光振興戦略を立案するため。	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊業者へアンケート調査を実施する。
来訪者満足度	満足度、改善点等を把握し、来訪者の特性と今後改善すべき点を明確に把握するため。	<ul style="list-style-type: none"> ・西美濃観光案内所で観光客向けにアンケートを実施する。
リピーター率	リピーター率を把握し、どの地域が人気があるか確認することで、プロモーション方法に反映させるため。	<ul style="list-style-type: none"> ・西美濃観光案内所で観光客向けにアンケートを実施する。 ・各文化施設来館者にアンケートを実施する。
WEBサイトのアクセス状況 (Facebookのフォロワー数)	掲載後の反応状況を誘客促進策に反映させるため。	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSのフォロワー数をカウント
インターネットショップ売上額	特産品の売り上げ状況からプロモーション方法に反映させるため。	<ul style="list-style-type: none"> ・月次・年次の売上額

4. 戦略

(1) 地域における観光を取り巻く背景

※地域経済、社会等の状況を踏まえた観光地域づくりの背景

大垣市や都市部の西美濃地域では、人口減少は食い止められているが、山間部の地域では過疎化が進んでいる。全体的に高齢化等の影響があり就業人口の減少がみられる。観光地域づくり法人（DMO）が中心となり、既存の観光資源を活用した観光地域づくりを図り、新たな雇用の創出や担い手不足の解消、交流人口の増加につなげたい。

(2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<p>強み (Strengths)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多数の歴史的・文化的資源 (大垣城、木曾三川公園、関ヶ原古戦場、谷汲山華嚴寺、安八百梅園 等) ・ 豊富な水、地下水を生かした特産品の存在 (観光地：養老の滝、夜叉ヶ池 湧水等) (特産品：水まんじゅう、いび茶 等) ・ 日本の中央に位置し、交通の便がよく、アクセスしやすい地域であること 	<p>弱み (Weaknesses)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊施設等のインバウンド対応 ・ 観光動向、消費者行動状況の情報収集・分析 ・ 行政からの資金支援への依存 (イベントの事業費に対する補助金) ・ 国内・海外にPRできる地域ブランドの存在 ・ 首都圏・関西圏における認知度の不足 ・ 体験型観光・旅行商品の不足 ・ スポーツツーリズムの展開
外部環境	<p>機会 (Opportunity)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ユネスコ無形文化遺産登録 (大垣祭の軸行事) ・ クールジャパンによる訪日観光客の増加見込 ・ 関ヶ原古戦場等の整備 ・ 東海環状自動車道及び周辺施設整備等によるアクセス向上 (IC開通、道の駅整備等) ・ 旅行者の旅行目的の多様化 (地方観光) ・ 東京オリンピック・パラリンピックの開催 	<p>脅威 (Threat)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸新幹線の金沢延伸開業による、首都圏から飛騨地方への利便性向上 ・ 人口減少による高齢者増加、旅行者減少 ・ 他地域との競争激化 <p>→市外 (県内) の優良な地域資源の存在感 (「白川郷合掌造り集落」、「本美濃紙」、「清流長良川の鮎」 等)</p>

※上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入 (様式自由)。

(3) ターゲット

○第1ターゲット層

東海三県（静岡、愛知、三重）からの観光客

○選定の理由

自家用車で来やすいエリアであり、県内の西美濃圏域以外のエリアにも、何度か訪れたことがある層で、より細かくPRすることで、リピーターとなる可能性を秘めているほか、友人や知人等への紹介が期待でき、より多くの観光客を誘客することができるため。

○取組方針

- ・ 旅行社への営業活動
- ・ 観光パンフレットによるPR
- ・ 観光物産展の開催
- ・ SNSでの発信

○第2ターゲット層

首都圏、関西圏からの観光客

○選定の理由

首都圏

・ 西美濃圏域にある観光資源について、聞いたことはあるものの、行ったことがない層で、首都圏にない西美濃の自然等をPRすることで、今後観光客の増加が見込めるため。

関西圏

・ 西美濃圏域にある観光資源について一度訪れたことがある層で、東海三県同様、より細かくPRすることで、リピーターとなる可能性を秘めているほか、友人や知人等への紹介が期待でき、より多くの観光客を誘客することができるため。

○取組方針

首都圏

- ・ 西美濃圏域の観光資源について、イメージポスターの掲出
- ・ 東京駅での観光プロモーションの実施
- ・ 旅行会社への営業活動
- ・ 新幹線と観光バスを組み合わせた旅行商品の造成

関西圏

- ・ 西美濃観光物産展の開催
- ・ 旅行会社への営業活動
- ・ 特急電車と観光バスを組み合わせた旅行商品の造成

<p>○第3ターゲット層 東アジア圏（台湾・韓国、香港）を中心とした外国人観光客</p>	
<p>○選定の理由 西美濃圏域における外国人宿泊者数（平成27年）の9割以上が、アジア圏からの来訪者であるとともに、西美濃地域3市9町から構成される「西美濃広域観光推進協議会」が一体となって海外プロモーションを実施している層で、自然や食をPRすることで、観光客を誘客することができるため。</p>	
<p>○取組方針 今後、外国人観光客の増加が期待できる、台湾、タイ、香港に向けて、自然やアニメを活用し、ゴールデンルートに当てはめることができるようなプランを提示し、誘客を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地博覧会での出展 ・ 現地旅行会社への営業活動 ・ 桜や体験、宿泊を組み合わせた周遊プランの提案（台湾、香港） ・ レンタカーと組み合わせた周遊プランの提案（香港） ・ 現地メディアを招請し取材をしてもらい、後日、現地メディア情報誌への記事掲載 	

（４）観光地域づくりのコンセプト

①コンセプト	「住んでよし、訪れてよし」のぎふ西美濃観光まちづくり
②コンセプトの考え方	西美濃地域における地方創生を推進するにあたっては、地域の資源を世界に通用するレベルまで磨きあげるとともに、広域観光の推進をはじめ、産業振興、移住・定住の促進など、関係市町との連携による魅力ある地域づくりに取り組んでいく必要がある。

5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
<p>戦略の多様な関係者との共有 ※頻度が分かるよう記入すること。</p>	<p>※戦略の共有方法について記入すること (例) 部会、ワーキンググループ、HP、事業報告書の説明会</p> <p>地域内の菓子店・土産品・観光関連施設・事業者と連携した取組において、顧客や観光関連事業者に対する満足度・ヒアリング調査等を実施し、事業の改善を図る。また、宿泊施設等へのアンケート調査を行い、個人旅行や団体旅行に応じたきめ細かなサービス・情報提供を強化し、ニーズに応じた環境の整備を行う。</p>
<p>観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築</p>	<p>観光地域づくりに係るビジョンや考え方について、関係事業者と共通認識が醸成できるよう、緊密なコミュニケーションの場や機会を随時設定するとともに、必要に応じて、有識者を交えた勉強会・講演会の開催や、他地域の先進的な組織体の先行事例を調査し、地域へフィードバックできる体制を構築する。</p>
<p>観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション</p>	<p>西美濃地域への誘客促進を図るため、年2回、観光情報誌「水都旅（春夏号・秋冬号）」を発行し、市内外での積極的なPRをはじめ、来訪者向けに、一元的な情報発信を実施する。</p> <p>また、国内・海外からの来訪者等が、最新の情報をリアルタイムで入手できるように、情報発信ツール（SNS等）の活用や、観光案内・イベント情報・ボランティアガイド等の紹介、西美濃地域の特産品を購入できるWEBサイトを運営し、SNSと西美濃地域のデータベースを関連付けた広域的な観光プロモーションを実施する。</p> <p><WEBサイト構築></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ（日本語、英語、中国語（簡体、繁体）、韓国語版）による観光情報の一元化



(ぎふ西美濃ワンダートリップ)



(大垣観光協会オンライン出張店)

※各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

6. K P I (実績・目標)

※戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後3年間における明確な数値目標を記入すること。

※既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去3年間の実績も記入すること。

(1) 必須K P I

指標項目		2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
●一人当たり 旅行消費額 (円)	目標	2,710 ()					
	実績	3,053 ()	2,751 ()	2,833 ()	()	()	
●延べ宿泊者数 (千人)	目標	200,000 (5,000)	200,000 (5,000)	200,000 (5,000)	200,000 (5,000)	200,000 (5,000)	200,000 (5,000)
	実績	252,174 (4,377)	194,477 (1,757)	156,468 (2,361)	()	()	
●来訪者満足度 (%)	目標	78 ()					
	実績	80 ()	89 ()	86 ()	()	()	
●リピーター率 (%)	目標	18 ()					
	実績	9 ()	10 ()	12 ()			

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

※K P I として設定する項目や年次及び目標数値に関して、その検討のプロセスや考え方を項目ごとに出来る限り具体的に記入すること。

【設定にあたっての考え方】

- 旅行消費額
概ね3,000円前後でシフトしているが、今後4,000円台に到達できるよう特産品を磨き上げる必要がある
- 延べ宿泊者数
大垣市内ビジネスホテルを中心に、ビジネスユース、インバウンド観光客が多い。
- 来訪者満足度
舟下り・大垣まつりとも満足度は高いが、駐車場の問題を解消する等、さらなる満足度向上につとめる
- リピーター率
舟下り・大垣まつりともリピーターはあるが、なかなか10%前後を超えない。PRもそうだが、おもてなしを再検討する。

(2) その他の目標

指標項目		2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
●フェイスブック フォロワー数 (件)	目標	1,650 ()	1,700 ()	1,750 ()	1,800 ()	1,850 ()	1,900 ()
	実績	1,736 ()	1,814 ()	1,907 ()			
●インターネット ショップ売上額 (千円)	目標	100,000 ()	120,000 ()	140,000 ()	140,000 ()	140,000 ()	140,000 ()
	実績	211,130 ()	327,767 ()	283,051 ()			
	目標	()	()	()	()	()	()
	実績	()	()	()			
	目標	()	()	()	()	()	()
	実績	()	()	()			
●	目標	()	()	()	()	()	()
	実績	()	()	()			

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

※各指標項目の単位を記入すること。

指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

※KPIとして設定する項目や年次及び目標数値に関して、その検討のプロセスや考え方を項目ごとに出来る限り具体的に記入すること。

.....

【設定にあたっての考え方】

●フェイスブックフォロワー数

会員紹介を掲載するなど、内容を充実させフォロワー数を増加させるよう努めている。

●インターネットショップ売上額

ネットショップの拡大により、売上額が像がしている。観光入込客数に連動できるようにしてゆく。

7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

※少なくとも今後3年間について、計画年度毎に（1）収入、（2）支出を記入すること。

※現に活動している法人にあっては、過去3年間の実績も記入すること。

（1）収入

年（年度）	総収入（円）	内訳（具体的に記入すること）
2020（R2） 年度	426,078,310	【補助金】 109,579,756円 【協賛金・負担金】 1,500,000円 【会費収入】 2,795,000円 【収益事業収入】 312,203,554円
2021（R3） 年度	462,950,198	【補助金】 70,753,239円 【協賛金・負担金】 2,450,000円 【会費収入】 2,590,000円 【収益事業収入】 334,890,573円 【前年繰越金】 52,266,386円
2022（R4） 年度	518,560,005	【補助金】 169,243,639円 【協賛金・負担金】 1,600,000円 【会費収入】 2,580,000円 【収益事業収入】 306,388,220円 【前年繰越金】 38,748,146円
2024（R5） 年度	313,709,000	【補助金】 116,520,000円 【協賛金・負担金】 2,400,000円 【会費収入】 2,400,000円 【収益事業収入】 146,355,000円 【前年繰越金】 46,034,000円
2024（R6） 年度	310,000,000	【補助金】 146,000,000円 【協賛金・負担金】 1,600,000円 【会費収入】 2,400,000円 【収益事業収入】 160,000,000円
2024（R7） 年度	310,000,000	【補助金】 146,000,000円 【協賛金・負担金】 1,600,000円 【会費収入】 2,400,000円 【収益事業収入】 160,000,000円

（2）支出

年（年度）	総支出	内訳（具体的に記入すること）
2020（R2） 年度	414,374,809	【一般管理費】 27,673,659円 【誘客プロモーション】 7,873,225円 【観光イベントの開催費】 94,336,900円 【事業経費・仕入経費】 284,491,025円
2021（R3） 年度	424,202,052	【一般管理費】 28,036,150円 【誘客プロモーション】 17,036,461円 【観光イベントの開催費】 42,907,100円 【事業経費・仕入経費】 336,222,341円

年（年度）	総支出	内訳（具体的に記入すること）
2022（R4） 年度	472,525,060	【一般管理費】 26,057,733 円 【誘客プロモーション】 54,892,935 円 【観光イベントの開催費】 104,778,712 円 【事業経費・仕入経費】 286,795,680 円
2023（R5） 年度	313,709,000	【一般管理費】 28,400,000 円 【誘客プロモーション】 32,900,000 円 【観光イベントの開催費】 73,155,000 円 【事業経費・仕入経費】 179,254,000 円
2024（R6） 年度	310,000,000	【一般管理費】 28,000,000 円 【誘客プロモーション】 27,000,000 円 【観光イベントの開催費】 105,000,000 円 【事業経費・仕入経費】 150,000,000 円
2025（R7） 年度	310,000,000	【一般管理費】 28,000,000 円 【誘客プロモーション】 27,000,000 円 【観光イベントの開催費】 105,000,000 円 【事業経費・仕入経費】 150,000,000 円

（3）自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

広域観光におけるプロモーション事業は、行政の窓口としても機能している「西美濃広域観光推進協議会」を中心に積極的に実施しているが、観光客の実態やニーズ等を分析しながら、地域資源を活用した商品の開発や、体験型旅行商品の造成など、自主財源を増加させる取組を強化していく必要がある。

そして、商品を手軽に入手できるような特産品WEBサイトを、来訪者に向けたツアー商品販売、宿泊・観光施設のサービスと連動した仕組みを構築していくことで、一元管理と自主事業化による安定した収入の確保につなげていくものとする。

また、民間事業者等の観光協会会員から委託を受けた販売・PR商品についても、WEBサイトやイベント等での宣伝啓発・販売を強化することで、売上（手数料収入）を増加させるほか、宣伝啓発の強化により、新規会員の増加を図る。

8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

岐阜県及び大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、本巣市は、西美濃DMOとして、NPO法人大垣観光協会を当該都道府県及び市町村における地域連携DMOとして登録したいので、NPO法人大垣観光協会とともに申請します。

9. マネジメント・マーケティング対象区域が他の地域連携DMO（県単位以外）や地域DMOと重複する場合の役割分担について（※重複しない場合は記載不要）

【他の地域連携DMOや地域DMOとの間で、重複区域に関する連携や役割分担等について協議を行った（行っている）か】

（例）エリアが重複する●●DMOとは、月に一度の連絡会を行い、各取組の意見交換を行っている。

【区域が重複する背景】

【重複区域における、それぞれのDMOの役割分担について】

※重複する活動がないか、第三者から見た際に合理的と捉えられる役割分担になっているか等を踏まえて記入すること。

【前述の役割分担等によって、効率的、効果的な活動の遂行が期待できるか】

10. 記入担当者連絡先

担当者氏名	三浦 武史
担当部署名（役職）	大垣観光協会 主幹
郵便番号	503-0923
所在地	大垣市船町 2-26-1
電話番号（直通）	0584-77-1535
FAX番号	0584-81-8828
E-mail	ogakikanko@ogakicci.or.jp

1 1. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	岐阜県
担当者氏名	河村 由布子
担当部署名（役職）	西濃県事務所振興防災課 観光係長
郵便番号	503-0838
所在地	大垣市江崎町 422-3
電話番号（直通）	0584-73-1111
F A X 番号	0584-74-9428
E - m a i l	c20502@pref.gifu.lg.jp

都道府県・市町村名	大垣市
担当者氏名	高橋 明洋
担当部署名（役職）	商工観光課 主幹
郵便番号	503-8601
所在地	大垣市丸の内2-29
電話番号（直通）	0584-47-8597
F A X 番号	0584-81-4899
E - m a i l	syoukougankouka@city.ogaki.lg.jp

都道府県・市町村名	海津市
担当者氏名	内堀 孝仁
担当部署名（役職）	商工観光課 係長
郵便番号	503-0695
所在地	海津市海津町高須515
電話番号（直通）	0584-53-1374
F A X 番号	0584-53-1569
E - m a i l	shokokanko@city.kaizu.lg.jp

都道府県・市町村名	養老町
担当者氏名	渡辺 智行
担当部署名（役職）	産業観光課 係長
郵便番号	503-1392
所在地	養老郡養老町高田798
電話番号（直通）	0584-32-1108
F A X 番号	0584-32-2686
E - m a i l	t-watanabe@town.yoro.lg.jp

都道府県・市町村名	垂井町
担当者氏名	渡邊 幸子
担当部署名（役職）	産業課 課長補佐兼商工観光係長
郵便番号	503-2193
所在地	不破郡垂井町1532-1
電話番号（直通）	0584-22-1151
F A X 番号	0584-22-5180
E - m a i l	sangyo@town.tarui.lg.jp

都道府県・市町村名	関ヶ原町
担当者氏名	岡村 加奈子
担当部署名（役職）	地域振興課 係長
郵便番号	503-1592
所在地	不破郡関ヶ原町大字関ヶ原894-58
電話番号（直通）	0584-43-1112
F A X 番号	0584-43-2120
E - m a i l	tiiki@town.sekigahara.gifu.jp

都道府県・市町村名	神戸町
担当者氏名	和藤 潤司
担当部署名（役職）	まちづくり戦略課 課長補佐
郵便番号	503-2392
所在地	安八郡神戸町大字神戸1111
電話番号（直通）	0584-27-3111
F A X 番号	0584-27-8224
E - m a i l	machi@town.godo.lg.jp

都道府県・市町村名	輪之内町
担当者氏名	森島 紀子
担当部署名（役職）	産業課 係長
郵便番号	503-0292
所在地	安八郡輪之内町四郷2530-1
電話番号（直通）	0584-69-3111
F A X 番号	0584-69-3119
E - m a i l	sangyou@town.wanouchi.lg.jp

都道府県・市町村名	安八町
担当者氏名	吉川 悟
担当部署名（役職）	産業振興課 課長補佐
郵便番号	503-0198
所在地	安八郡安八町米取161
電話番号（直通）	0584-64-7113
F A X 番号	0584-64-5014
E - m a i l	sangyoushinkou@town. anpachi. gifu. jp

都道府県・市町村名	揖斐川町
担当者氏名	岡部 弥世子
担当部署名（役職）	商工観光課 係長
郵便番号	501-0692
所在地	揖斐郡揖斐川町三輪133
電話番号（直通）	0585-22-2111
F A X 番号	0585-22-4496
E - m a i l	kankou@town. ibigawa. lg. jp

都道府県・市町村名	大野町
担当者氏名	永井 和将
担当部署名（役職）	まちづくり推進課 課長補佐
郵便番号	501-0592
所在地	揖斐郡大野町大字大野80
電話番号（直通）	0585-34-1111
F A X 番号	0585-34-2110
E - m a i l	kigyo@town. gifu-ono. lg. jp

都道府県・市町村名	池田町
担当者氏名	高橋 厚士
担当部署名（役職）	産業課 課長補佐
郵便番号	503-2492
所在地	揖斐郡池田町六之井1468-1
電話番号（直通）	0585-45-3111
F A X 番号	0585-45-8314
E - m a i l	t-atsushi@town. gifu-ikeda. lg. jp

都道府県・市町村名	本巢市
担当者氏名	堀部 敬司
担当部署名（役職）	産業経済課 係長
郵便番号	501-1292
所在地	本巢市三橋1101-6
電話番号（直通）	058-323-7756
F A X 番号	058-323-1157
E - m a i l	sankei@city.motosu.lg.jp

記入日： 令和5年12月28日

基礎情報

【区域】 岐阜県大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、本巣市

【設立時期】 平成26年10月1日

【設立経緯】 ①

【代表者】 大垣観光協会専務理事 箕浦 之治

【マーケティング責任者(CMO)】 大垣観光協会事務局長 岡田 恒良

【財務責任者(CFO)】 大垣観光協会事務員 濱井 美佳子

【職員数】 14人(常勤10人(正職員5人、出向等5人)、非常勤4人)

【主な収入】

補助金 約169百万円(R4年)

ふるさと納税等 約283百万円(R4年)

【総支出】

473百万円(一般管理費26百万円、事業費287百万円)

※令和4年3月期決算

【連携する主な事業者】

西濃3市9町・観光協会、商工会議所等

KPI(実績・目標)

※()内は外国人に関するもの。

項目		2020 (R2)年	2021 (R3)年	2022 (R4)年	2023 (R5)年	2024 (R6)年	2025 (R7)年
一人あたり旅行消費額 (円)	目標	2,710 ()					
	実績	3,053 ()	2,751 ()	2,833 ()	—	—	—
延べ宿泊者数 (千人)	目標	200,000 (30,000)	200,000 (30,000)	200,000 (30,000)	200,000 (30,000)	200,000 (30,000)	200,000 (30,000)
	実績	252,174 (4,377)	194,477 (1,757)	156,468 (2,361)	—	—	—
来訪者満足度 (%)	目標	78 ()					
	実績	80 ()	89 ()	86 ()	—	—	—
リピーター率 (%)	目標	17 ()	18 ()				
	実績	9 ()	10 ()	12 ()	—	—	—

戦略

【主なターゲット】

東海三県(静岡、愛知、三重)からの観光客

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

自家用車で来やすいエリアであり、県内の西美濃圏域以外のエリアにも、何度か訪れたことがある層で、より細かくPRすることで、リピーターとなる可能性を秘めているほか、友人や知人等への紹介が期待でき、より多くの観光客を誘客することができるため。

【観光地域づくりのコンセプト】

「住んでよし、訪れてよし」のぎふ西美濃観光まちづくり

具体的な取組

- 【観光資源の磨き上げ】
 - ・アンケート調査を実施、特産品・旅行商品の造成。
 - ・ネット活用による特産品販路拡大事業。
- 【受入環境整備】
 - ・ボランティアガイド団体育成
 - ・誘客奨励金制度実施
- 【情報発信・プロモーション】
 - ・自然、歴史・文化資源を生かした観光客誘致イベント事業(舟下り・たらい舟事業、関ヶ原と連携した大垣城PR)
 - ・SNSを活用し、地域の魅力及び情報を発信
 - ・奥の細道交流都市との交流事業やキャンペーン事業の参加しPR活用実施

